

田中 克 京都大学名誉教授 企画指導

「瀬戸内海 里海づくりを学ぶ」

～アマモ場再生活動の歴史を学び、里海づくりを体験する～

岡山県備前市日生 自然観察会のご案内（募集）

地球環境「自然学」講座

観察会では、備前市里海・里山ブランド推進協議会 with ICM事務局：備前市農政水産課のご協力により、日生中学校の生徒さんとの「流れ藻回収」の共同作業をはじめ、アマモ場再生海域の見学や地元の方々との交流など、多くの貴重な体験ができます。また、日本遺産「旧閑谷学校」や備前焼窯元見学など、備前市の歴史と文化にも出会える多彩な内容になっています。

- 実施日：2018年6月12日(火)～14日(木)
- 募集人数：32名
- 参加費：40,000円（往路「日生駅」、復路「伊部駅」と大阪間の運賃は各自負担）
- 行き先：岡山県備前市日生周辺

◆初日 6.12(火) ～アマモ場再生活動の歴史を学び里海づくりの一端を担う～

10:40	アマモ場再生と瀬戸内海をめぐる里海づくりについて座学（日生町漁業協同組合）
13:00	漁業集落施設見学。カキ処理施設・6次産業化施設（海の駅しおじ）・加子浦歴史文化館など
14:00	①流れ藻回収大作戦（日生中学校生徒さんとの共同作業）②アマモ場再生海域視察など

◆2日目 6.13(水) ～教育の精神と里海・里山の恵みを体感～

9:00	日本遺産「旧閑谷学校」にて教育の精神を学ぶ（史跡見学と講堂学習）
13:00	アマモ場再生活動発祥の地にて里海体験（カヌー・クリアカヤックなどに乗船）
16:30	八塔寺ふるさと村にて里山を体感 → 「八塔寺ふるさと館」夕食交流会
20:00	バス移動（15分）→ ホテル観賞【三国地区】

◆3日目 6.14(木) ～歴史と技術、自然との共生 備前焼(もう一つの日本遺産)～

9:30	「備前焼」の魅力学ぶ（備前市埋蔵文化財管理センターを見学）	
12:50	Aグループ（グループ入れ替わり🔄）Bグループ	
	①「備前焼」を体験	②備前焼の里“伊部”のまちなみ散策
17:00	JR伊部駅より帰路へ（17:13発）	

■ 申込方法:

① 講座日提出：5月12日(土)、午後1時(休憩)までに受付に参加申込書を提出して下さい。

② メールで申込み：5月11日(金)正午までに、北川のアドレスへ。

参加希望者多数の場合は、5月26日(土)講座終了後に抽選。後日説明会を実施します。

■ キャンセル：所定のキャンセル料が発生しますのでご了承下さい。

■ 問合せ先：北川恵子 携帯 090-7550-8579 Eメール: k-kitagawa@kvp.biglobe.ne.jp

***** (きりとり) *****

瀬戸内海 里海づくり観察会 参加申込書

申込日： 月 日

氏名：	(ふりがな：)
自宅電話：	携帯電話：